



熊本信愛女学院善回廊
〒860-8557
熊本市中央区上林町3番18号
事務局 TEL080-4312-4665
FAX096-359-9668
E-mail: office3@syoubikai.com
印刷 橋本印刷 TEL0968-38-2020

121年のおもみ

善回廊会長 宇野 伊都子
昭和四十九年卒



今から一四四年前、熊本信愛女学院の創立者メル・ボルジア先生は、二七歳の若さでフランスからこの日本にいられました。時は明治一〇年。キリシタン弾圧が解除されて間もなくの頃です。神戸では孤児の世話や病人の介護、岡山では女子の教育活動に力を尽くされ、熊本にいられたのは四四歳の時でした。そして、熊本信愛女学院の前身である熊本玫瑰女学院を創立し、校長に就任されたのが一九〇〇年(明治三十三年)の五〇歳の時です。



マイカイの花

この一年間、私は手元にある「一〇〇年のあゆみ」など信愛に関する資料を読む機会があり、今まで知らなかったことがいかに多かったか気づきました。玫瑰女学院の「マイカイ」とは、バラ科の落葉低木でハマナスによく似た花の名前です。同窓会が発行した「華回廊」には「宗教的な意味ではロザリオ(玫瑰花冠)の祈りを示す聖母信心の心を表している」とあります。また、中国由来の花でバラの総称であることもわかりました。他にも、熊本信愛女学院と改称されたのは一九四七年のこと、やっとキリスト教の教えに根差したミッションスクールとして再出発できたこと。その翌年に、同窓会を「善回廊」と命名されたことなども知りました。そして何より、一二年もの長きにわたり、その時代に対応しながら、社会のニーズに応えながら沢山の英知を結集して多くの方々が熊本信愛女学院のために力を尽くされたことを知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。そして私たち同窓生も、学院のさらなる発展のために、できることをできることから進めていかなければと、気持ちを新たにしました。

昨年から世界中の人々を苦しめている新型コロナウイルス。本当に大変な時です。しかし今は辛くても、信じて心、愛する心を持って、決してくじけず希望を持ち続けたいものです。まだしばらくは先の見えない霧の中を歩いているような日々が続くと思われませんが、私たち善回廊はいつか近い将来、大同窓会で皆様とお会いできることを信じて活動してまいります。どうか皆様、くれぐれも大切に気をつけて一日一日を大切に過ごして下さい。

進む情報化の中で

校長 山田 和徳



善回廊の皆さまには常々大変お世話になっております。三月には中学校・高等学校の卒業式を、縮小した形式ではありましたが無事開催し、卒業生を送り出すことができました。また、同じ形で令和三年度の新入生を迎え入れ、例年通りに新年度を迎えています。

今回のコロナ禍で注目されたのは、やはり情報技術の発達による利便性ということでした。休校の続いた昨年度から、全国各校でICTを活用したりリモート授業が試みられ、本校でも授業映像配信などの取り組みを行ってきました。オンラインによる対面しない形の授業は、物理的な距離を超えるばかりでなく、板書や資料などをその場で同時に情報を共有できるなど、従来の制約にとられない、新しい学びを示唆しています。



もちろん、物事にはメリット・デメリットの両面があり、情報技術の活用についても、その双方を見ていかなければならないのは、言うまでもありません。

ICT教育とは話が少し違いますが、デジタルネットワーク社会に警鐘を鳴らして最近有名になった『スマホ脳』という本があります。そこでは、ステイプ・ジョブスが、自分の子どもには情報端末の使用時間を厳しく制限したり、ビル・ゲイツが十四歳になるまで子どもにスマホを持たせなかったりといった、衝撃的な事実が紹介されています。私たちの生活を大きく変えたIT企業の創業者たちが、子どもに対する情報技術の影響を意識していたのは、興味深いことでしょう。

デジタルの特徴は、即効性・効率性にあると思いますが、現実には、すぐに解決しないことや明確な答えの出ない課題に直面することも多々あります。そういった場合に、じっくりと問題に向き合い、試行錯誤して他者と協働しながら解決に向かって模索する力もまた求められることでしょう。様々な個性を持った生徒たち、そして先生方が複雑に関わり合い、社会を作っていく学校という場の意味の一つは、そういった力を育むことにあるのではないかと考えます。

◇大事なお知らせ◇

令和3年11月23日(火・祝)に予定しておりました大同窓会は、来年度に延期となりました。

祝 善回廊成人式(祝20歳) R2年3月卒業生
開催を予定しています。
令和4年1月10日(月・祝) 13:00~
場所 手取教会

令和4年度開催行事

- 1, 大同窓会 令和4年9月4日(日)
11:00~14:30
場所: 熊本ホテルキャッスル
- 2, ばら成人学年会(祝40歳)
H11・12・13年3月卒業生
大同窓会と同時開催とします。
- 3, 還暦学年会(祝60歳)
S54・55・56年3月卒業生
大同窓会と同時開催とします。

信愛オリジナルグッズ販売しています

☎080-4312-4665

華回廊 500円
携帯ストラップ 500円
絵葉書(10枚セット) 500円

メル・ボルジア先生年譜

一八五〇年	三月	フランスのソーヌ・エロワール県で誕生
一八七〇年	五月	修道誓願を立てる
一八七四年	七月	「幼きイエズス修道会」に入会
一八七七年	五月	日本へ向け、フランスを出発
同年	七月	日本の神戸港に到着(孤児救済事業)
一八八六年	二月	岡山で(岡山女学校校務、岡山玫瑰女学校校長) 教育に携わる
一八八四年	十月	熊本に着任 十月に玫瑰館完成
一八八五年	十月	施設施設無料診療所開設
一八八七年	十月	ハンセン病患者の救済事業を開始
一九〇〇年	十月	熊本玫瑰女学校(四年制) 誕生。校長に就任
一九一四年	十月	同窓会発足(会長メル・ボルジア先生)
一九二〇年	四月	熊本中央実科高等女学校スタート
一九二二年	四月	上林高等女学校スタート
一九二五年	五月	校歌制定
一九二六年	五月	メル・ボルジア渡日五〇周年祝賀会
一九二八年	十月	講堂落成
一九二九年	十月	制服にセーラー服(一九六〇年まで)
一九三一年	四月	藍綬褒章が下賜される
一九三二年	四月	療養のため長崎へ
一九三三年	九月	天皇陛下に単独拝謁 御陪食の榮譽
一九三三年	十月	上林女子商業学校併設
一九三三年	三月	新校舎完成
二〇〇〇年	三月	メル・ボルジア帰天

(平成二二年(二〇一〇年)発行「華回廊」より抜粋)

支部紹介

同窓会や学校からのお知らせが確実に多くの同窓生の方々に届くように県内外に支部を設立、地域単位で同窓生の親睦を図り楽しく活動しています。皆様の支部活動へのご参加を心よりお待ちしております。

- 本部 会長 宇野伊都子
- 関東支部 支部長 平岡真理子
- 関西支部 支部長 磯田 昌子
- 沖繩本島支部 支部長 古波蔵理絵
- 石垣支部 支部長 高木 千景
- 福岡支部 支部長 橋口 理佳
- 佐賀支部 支部長 江頭 敦子
- 小国郷支部 支部長 石田美紗子
- 南阿蘇支部 支部長 河津 輝代
- 一の宮支部 支部長 松下 玲子
- 宇土支部 支部長 芥川 朝子
- 合志支部 支部長 松本恵美子
- 泗水支部 支部長 北田恵里子
- 天草支部 支部長 木本 圭子
- 山鹿支部 支部長 木庭 律子
- 芦北・水俣支部 支部長 平野ゆかり
- 熊本市中央区支部 支部長 川田 幸子
- 東区支部 支部長 福田美由紀
- 西区支部 支部長 宮本ちづ子
- 南区支部 支部長 板坂 美奈
- 北区支部 支部長 鶴永 美砂

支部だより

関西支部

支部長 磯田 昌子 (S44年卒)

京都にあこがれて関西に住みつき、はや50数年、今ではしっかりと、大阪のオバちゃんと呼ばれる一人になっています。「若返る!!」をモットーに、美容と健康の仕事を実行中、近くに住む5歳の孫の成長と、太ることを気にせず大好きなパンとスイーツを食べる事を楽しみに過ごす毎日です。



そして昨年からのコロナ禍で、同窓会の活動も停滞していますが、心とお腹をほっこり満たし、笑顔になれる時間を!!と、諸外国の食を楽しむ「外国に行ったつものランチ会」を企画しています。高齢化と新規参加も厳しい状況ですが、少人数からでも継続できるよう協力していきたいと思っています。



事務局長 宮本由美子 (S47年卒)

関西薔薇会は、関西熊本県人会連絡協議会に所属しております。私は副会長の任命を賜っております。年1回の関西熊本県人会の集いの他、関西で開催されるスポーツの全国大会の応援、年1回の会報誌の発行などしております。

同窓生の活躍



福屋 愛美 (旧姓島田) (H17年卒)

在学中はバレエ部に所属し、毎日練習に明け暮れる日を過ごしていました。そんな中で、理学療法士になるという夢をもっていたので、2年から理系クラスに進み、課外授業も受けながらとても充実した日々を過ごしていました。卒業後は理学療法士の養成校で3年間学び、臨床実習・国家試験共に合格し、県外の兵庫県の一般病院に就職しました。病院では、ケガや病気の方々のリハビリを数多く担当しましたがその中で「予防医学」つまり痛みがでたり病気になったりする前に何かできないかという考え方に興味をもち、勉強するうちにピラティスと出会い資格を取得しました。その後、一人でも多くの方に健康とキレイのための身体づくりを届けたいという思いで、病院を辞めて自身のスタジオを設立し5年目になりました。スタジオやオンライン、出張イベントなどで心身のケア、障害予防、産前産後ケア、ダイエット等様々な目的をお持ちの方へのレッスンをしています。スタジオのサイトは<http://www.pilatesamour.com/>

関東支部

支部長 平岡真理子 (S43年卒)

私は昭和43年保育科卒の関東支部長平岡真理子です。今世界中がコロナ拡大最悪の状況下、体調不良がずっと続いています。でも、春に熊本城天守閣再建のニュースは、ジーンとききました。皆様との再会の日をおいのりしています。

事務局長 三輪 春美 (S42年卒)

有り難い事に私はいたって元気で、外出自粛しつつも大いに趣味を楽しんでいる日々です。皆様には暫くお会いできませんが、同窓会のご案内をまた差し上げます。ご連絡をお待ちしております。

関東支部ばらの会事務局 harumi36miwa@gmail.com

同窓生の紹介

亀山勝子さん (S38年卒)



2020年11月16日「亀さん企画♪」のご案内があり、新宿へコンサートに出掛けました。ステージを拝見したのは2度目です。今日は「亀さん」を簡単にご紹介致します。「亀さん」とは、同窓生の亀山勝子さん(昭38年卒)と、夫の亀山法男さんご夫妻のことです。ご夫妻は国立音大卒で、勝子さんは声楽科卒業、大学の講師を歴任し、法男さんは教育音楽科1類で学ばれ、現在も「♪ザ・クラシック笑(ジョー)!!」などお2人仲良く音楽活動しておられます。このお2人のご活躍振りは、すでにご存じの方も大勢いらっしゃると思いますが、法男さんの軽妙なお喋りと、楽しく心を解す多才なピアノの弾き語りも素晴らしい!!

今回は法男さんがメインのコンサートで、ご自身の作詞作曲の歌に加え、世界を旅するヒットメロデーに、歌姫勝子さんの歌が素晴らしいステージでした。家庭的な雰囲気の中、観客も有名人など多彩で、時を忘れコロナを忘れる楽しいライブのひとつ、身も心も満足、満福でした。颯爽とハイヒールを履いてカッコ良く歌う先輩は眩しく、幾つになっても人の前で胸を張って活躍出来る事の素晴らしさに、感動しました。いつ迄もお元気なご活躍を心より願っております。

阿蘇一の宮支部

支部長 松下 玲子 (S42年卒)

夫の実家のある一の宮に住んで40年。阿蘇が大好きです。娘たちが独立してから書道を学び直し、書道教室を開いて19年目になりました。また、「放課後子ども教室」のコーディネーターとして、ゲストティーチャーをお招きし小学生に様々な体験活動をしてもらっています。



沖縄本島支部

支部長 古波蔵理絵 (H11年卒)

自粛の日々が続きますが、皆様お元気でしょうか。沖縄でもコロナがなかなか収まらず、顔合わせも叶わずじまいで申し訳なく感じる日々ですが、今年度もよろしく願います。皆様が、健やかに過ごされますようにお祈りいたします。

宇土支部

支部長 芥川 朝子 (S44年卒)

本年もコロナ禍の中、生活様式も変わり自粛の毎日ですネ!あともう少し我慢の生活が続くと思いますが、来年の同窓会では笑顔で元気に会えますようにと前向きに考え自粛生活を有意義に過ごそうと思っています。「コロナに負けないぞ」と頑張りましょう!



熊本市南区支部

支部長 板坂 美奈 (H18年卒)

支部での活動はできておりませんが、薔薇会のお役に立てるよう微力ながら尽力していく所存です。今は、コロナ終息を心から願っております。

熊本市東区支部

支部長 福田美由紀 (H3年卒)

高校在学中は、新聞部とバスケットボール部に所属しておりました。私たちの頃は生徒数も多く、生徒会をはじめ先生も生徒も元気で、熱くよく議論していたことを思い出します。現在は、少しでもその頃の体型に近づけるようダイエットに勤しむ毎日です。なかなか皆様にお会いすることが叶いませんが、落ち着きましたら是非お気軽にお声掛けいただき、それぞれの時代の母校のお話が聞ければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



南阿蘇支部

支部長 河津 輝代 (S58年卒)

熊本地震からの復興は、まだまだ道半ばで落ち着きません。どなたか、支部長をしていただければと思います。支部長募集中です。

佐賀支部

支部長 江頭 敦子 (S49年卒)

還暦学年会に参加したことがきっかけで、佐賀支部長になりました。会長の宇野さんとは、高校3年間同じクラスでした。大学卒業後、小学校の教師をしていましたが、現在は孫の世話に忙しい毎日です。

小国郷支部



石田美紗子 (S37年卒)

私は、結婚して以来小国町に住んでいて、現在は家の近くのグループホームと老人施設の調理の仕事をしています。小国町は杖立温泉他鍋ヶ滝、南小国町は黒川温泉等観光地が多く、例年この時期は観光客で大変賑わいますが、今はコロナの影響で大変寂しくなっています。5月の連休では杖立の鯉のぼりが空に泳ぎ、鍋ヶ滝も裏から見える滝で全国的に大変有名な所です。

泗水支部

支部長 北田恵里子 (S55年卒)

昭和55年、保育科を卒業し還暦の年となりました。主に保育士の仕事をやってきたのですが支部長を受けた年から温泉の仕事をする事になり6年目になります。

支部の活動も何も出来ておらず、まず集まりからとっていた矢先、新型コロナウイルスの感染拡大となり、先に進まない状態です。

早く終息する事を祈り、支部活動ができる事を願っております。よろしく願いいたします。

熊本市中央区支部

川田 幸子 (S51年卒)

華秋祭では、シフォンケーキの販売で皆様にはお世話になっています。熊本地震で販売が出来なかった年もありましたが、また再開でき嬉しく思っていましたところ、新型コロナで華秋祭が中止になり寂しく思っています。百年前のスペイン風邪も収束に3年かかったとか。だとすれば辛抱もあとひと踏ん張り。そんなことを思っている今日この頃です。



熊本市西区支部

支部長 宮本ちづ子 (S43年卒)
副支部長 森 テルヨ (S41年卒)

S43年卒・薔薇会主催の還暦学年会に出席したことがご縁で、その後本部役員を経てH24年から支部長に、H26年から手作り雑巾寄付の活動を開始しています。

支部では、今後無理なく寄付活動を続ける為に保育園のみとし、年2か所100枚ごとをでき次第配布します。会員の皆さんがタオルを収集、だから継続出来ています。私たちの喜びは園児のみなさんと先生方の笑顔に出会う事です。



芦北水俣支部

支部長 平野ゆかり (S61年卒)
副支部長 野崎 明光 (S53年卒)

芦北水俣支部の皆様へ
楽しい支部活動ができるようにしたいです。皆さんからのご連絡をお待ちしております。芦北水俣支部連絡先: hirano850@gmail.com

芦北町様よりいただきました、ドローン撮影による芦北町役場南側からの写真です。

役場上空写真(南側)



役場上空写真(南側)水が引いた後



薔薇会の皆様へ

令和2年7月豪雨災害に際しましては会長様はじめ役員様、会員様に芦北町までお越しいただきご厚情あふれるお見舞いの言葉をいただいたばかりか、物資支援や支援金までも頂戴いたしましたこと、誠にありがたく心よりお礼申し上げます。

皆様からの温かいご支援に感謝し、水俣芦北支部の活動を進めていきたいと思っています。

改めてご支援いただきました薔薇会の皆様へ心よりお礼申し上げます。

学院紹介



特進コース

特進コースの特徴

特進コース主任 片山つく美

特進コースの目標は、他者のために生きる人間になってほしいというものです。生徒たちは、将来の夢や目標をもっています。しかしすべては、社会のこと、人間のこと、科学のこと、文学のことなど、知ることから始まります。深い知識と、思考力が必要です。

特進コースでは、主要教科に十分な時間を確保しています。一般的な公立高校と比べて、授業と課外の時間数が豊富なこともあり、生徒一人一人に時間をかけて、自分で考え抜く力をじっくり育てます。また、課題を発見し、自分の考えを伝えあい深めていくアクティブラーニングの授業を取り入れています。わかる喜び、学ぶ楽しさを実感しながら「主体的・対話的な深い学び」を実現しています。そして、学



びを通して、気がついた現代社会が抱えている諸問題に目を向け、様々なボランティア活動にも取り組んでいます。

志望に合わせたクラス編成になっており、スーパー特進クラスと特進クラスに分かれています。

普通コース

共に学び、共に考え、共に輝く 普通コース

普通コース主任 本村 耕

普通コースでは、日々の生活の中で友人と切磋琢磨しながら、自ら選択する力・生きる力を育てています。1年生で英語・数学の習熟度授業を行い、2年生からは文系・理系に分かれ、3年生では、小論文指導も行っています。課外授業に加え、一人ひとりに応じたマンツーマン形式の指導も充実しています。タブレットを使ったネイティブの方とのオンラインスピーキング(英会話)も好評です。ほとんどの生徒が部活動に所属していることも特徴の一つです。バレーボール・陸上・バドミントンのような全国レベルの部をはじめ、運動部・文化部で活気ある時間を過ごしています。生徒会やボランティア、習い事などに積極的に取り組む生徒も多く、皆が「両立」を目指して奮闘中です。



情報ビジネス科

情報ビジネス科長 稲岡響子

商業科から情報ビジネス科と名称を変更して18年が経ちました。ICTを活用した授業など新しい形態の教育が展開される一方で、気持ちのよい挨拶や美しい制服の着こなし、隅々まで磨き上げられる清掃など、先輩方が大切にしてくられた伝統は、今も変わることなく受け継がれています。生徒たちは、社会に貢献できる女性を目指して、授業や検定試験はもちろん、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などにも積極的に参加し、努力を重ねています。教室こそ5階に移動しましたが、情報ビジネス科では、カトリック精神に基づいた豊かな人間性を育みつつも、生徒同士が互いに高めあい、目標達成に向けて充実した学校生活が営まれています。



中学校

第53回熊日学生音楽コンクール合唱部門出場

中学3年A組 坂本和香

合唱コンクールで「都の春」を歌いました。新型コロナウイルスの影響で、中学2年生全員で、舞台上で発表することはできませんでしたが、全員で練習に励み、2年連続で奨励賞を受賞することができました。この曲は音をとるのが難しく、歌えるか心配でした。しかし自分たちで自主的に隙間時間を活用して、練習したら歌えるようになりました。本番も声を出せて大成功だったと思います。応援ありがとうございました。(中学校・ロザリオ通信vol.65)



英語教育

中学校英検取得状況

令和2(2020)年度

2級 2名 準2級 12名 3級 35名
4級 19名 5級 17名 計85名が合格

中学校では、公立中より多い授業時間数で確かな英語力を養い、11名のネイティブ講師による国際文化理解(英会話)の授業も充実しています。令和元(2019)年度からオンライン英会話を開始し、英語4技能を総合的・実践的に学び、世界に通じる英語力が身に付く環境が整っています。小学生向けの広報イベントでは、英会話の授業見学・体験ができるコーナーもあり、大変好評をいただいております。

学校ホームページも毎日更新しています。



公式LINEは毎週金曜日20:00に配信!



友だち追加の登録もよろしくお願ひします。



学習発表会

2020年12月12日(土)熊本市植木文化センターにて、学習発表会を開催しました。新型コロナウイルス感染症防止の観点から、無観客での実施となりましたが、生徒たちは、協調の心でコロナ禍を乗り越えるという思いをひとつにして、練習・本番ともに全力を尽くすことができました。

卒業生からのメッセージ

「6年間信愛で学んで良かったこと」

上智大学 外国語学部フランス語学科1年 山下 枝土

カトリック精神である「愛と奉仕の心」を学べたことです。初めてキリスト教の教えに触れ、授業だけでなく朝夕のお祈りや、ミサを通して「他者を思いやる」本当の意義を教えてくださいました。また、茶道部員として6年間活動し、高校3年になってからは部長を務めました。勉学以外の経験を通して、下級生に教える時の礼儀や作法を身に付けることができ、相手に教えることで自身の成長にもつながってよい励みになったと思います。今まで支えてくださった先生方や家族に感謝し、今後も信愛生活で培ったカトリック精神を忘れずに、将来働く上で生かしていきたいです。(中学校・ロザリオ通信vol.65)



卒業茶会(茶道部)

2021年度

進路状況

国公立大学 (17)

- 熊本大学 (4)
法学部・薬学部・工学部・教育学部
- 千葉大学 (1)
法政経学部
- 長崎大学 (1)
教育学部
- 熊本県立大学 (8)
文学部 英語英米文 (3)
総合管理学部 (4)
環境共生学部 (1)
- 鹿屋体育大学 (1)
体育学部

北九州市立大学 (1)

- 法学部
- 宮崎県立看護大学 (1)
看護学科
- 防衛医科大学校 (1)
看護学科技官コース など

私立大学 (105)

- 上智大学 (2)
法学部・文学部
- 明治大学 (1)
法学部

中央大学 (1)

- 法学部
- 聖心女子大学 (5)
現代教養学部
- 関西学院大学 (1)
- 西南学院大学 (10)
- 福岡大学 (1)
- 熊本保健科学大学 (10)
- 九州看護福祉大学 (11)
- 崇城大学 (12)
薬学部 (6)
- 熊本学園大学 (23) など

看護系専門学校

- 熊本医療センター附属看護専門学校
- 熊本市医師会看護専門学校 など

一般企業

- 株式会社熊本ホテルキャッスル
- 株式会社TMJ熊本センター
- 医療法人社団 孔子会
- 陸上自衛隊 一般曹候補生 など

令和2年度 事業報告

月	主な行事 (事務局会10:00~第4週金、本部役員全体会13:00~第1週火)	
2020 4	18日(土) 入学式出席(会長1名のみ) ★新型コロナウイルスの感染防止のため、同窓会活動を休止	
5	8日(金) 事務局部会 22日(金) 事務局部会	19日(火) 役員全体会 30日(土) 会計監査
6	9日(火) 役員全体会 橋本印刷との打ち合わせ 25日(木) 振替払込書正式承認 26日(金) 事務局部会 ★生徒募集に関するポスター掲示の協力	
7	14日(火) 役員全体会(7日は大雨により学院休校のため延期) 31日(金) 薔薇会奨学金贈呈式 12万円×3人(高2:2名、高3:1名) 31日(金) 事務局部会	
8	1日(金) 会報発送 28日(金) 事務局部会	17日(月) 壮行会:俳句同好会全国大会出場祝金贈呈 ・中学校広告掲載料金支援(例年 同窓会がスポンサー)
9	5日(土) H30卒薔薇会成人式準備会(クラス役員8名参加) 8日(火) 役員全体会 25日(金) 事務局部会	
10	6日(火) 役員全体会(会終了後、災害見舞準備) 14日(水) 芦北町への災害見舞(本部役員5名 見舞金、雑巾、生活用品を贈呈) 23日(金) 事務局部会	
11	10日(火) 役員全体会 21日(土) 薔薇会総会 ★会報「薔薇会だより」をホームページに掲載(平成14年6号~)	20日(金) 事務局部会、総会準備 27日(金) 事務局部会
12	1日(火) 役員会全体会 18日(金) 事務局部会	2日(水) イルミネーション点灯式 28日(月) H30卒薔薇会成人式中止決定
2021 1	5日(火) 役員全体会 8日(金) 壮行会:ショートトラック個人(国体出場)祝金贈呈 ★後半は、新型コロナウイルスの感染防止のため同窓会活動を休止	
2	★前半は、新型コロナウイルスの感染防止のため同窓会活動を休止 25日(木) 事務局部会 卒業生新クラス役員との対面式及び入会式(新クラス役員14人のみ参加) 入会卒業生121人	
3	1日(月) 高校卒業式出席(会長1名のみ) 9日(火) 激励金贈呈(新体操個人) 13日(土) 中学卒業式出席(会長1名のみ)	9日(火) 役員全体会 19日(金) 事務局部会

令和2年度 薔薇会 決算書

令和2年4月1日~令和3年3月31日

1.一般会計

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	摘要
前年度一般会計繰越金	4,012,942	4,012,942	
卒業生入会及び5年間年会費	1,220,000	1,210,000	令和2年度卒業生 10,000×121名(令和3年1月末入金)
同窓生年会費	1,500,000	1,415,110	同窓生年会費 462名(令和2年8月より入金)
寄付金	100,000	7,905	寄付金
預金利息	1,000	47	預金利息
雑収入	66,058	11,000	ステンレスボトル購入分
合計	6,900,000	6,657,004	

支出の部

項目	予算額	決算額	摘要
事業費 計	3,000,000	2,731,158	
会報費	1,900,000	1,903,705	会報印刷・会報発送に伴う委託管理費・通信費
三大祝賀会	100,000	37,590	新成人学年会諸費
大同窓会・ホームカミングディ	30,000	15,624	ホームカミングディ開催諸費
支部活動費	50,000	43,100	関西支部・芦北支部他
在校生支援費	400,000	410,000	奨学金3名・全国大会出場祝金・激励金
学院支援費	250,000	121,000	生徒募集広告
卒業生入会・懇親会費	150,000	150,139	新卒業生入会記念品他
学院交流費	20,000	0	
慶弔費	100,000	50,000	災害見舞金
運営管理費 計	580,000	332,484	
事務費	100,000	24,517	プリンターインク・コピー用紙・コピー代他
通信費	180,000	178,344	電話代・HP管理費・wi-fi利用代・切手代
会議費	100,000	0	
渉外費	100,000	53,623	年賀紙上名刺交換他
交通費	100,000	76,000	本部活動費
予備費	3,320,000	0	次年度当初活動費
合計	6,900,000	3,063,642	

令和2年度薔薇会 会長 宇野伊都子
会 計 廣島美智子

差引残高 6,657,004 - 3,063,642 = 3,593,362
3,593,362円は令和3年度へ繰り越します

令和3年度の薔薇会総会は、書面総会に変更いたしました。
提出議案については、全て原案の通り承認されましたことをご報告いたします。
紙面の都合上、令和2年度の事業報告と一般会計決算書を掲載しております。皆様からいただきました会費は大切に使用させていただいておりますが、非常に厳しい状況にあります。
本年度も年会費納入のご協力、よろしくお願い申し上げます。

令和3年度 熊本信愛女学院薔薇会役員名簿

- 会長 宇野伊都子 S49年卒
- 副会長 名村 禮子 S44年卒
- 〃 三島 美枝 S45年卒
- 〃 赤星 京子 S47年卒
- 〃 廣島美智子 S49年卒
- 〃 米野 結貴 S62年卒
- 幹事 孫代 秀子 S42年卒
- 〃 芥川 朝子 S44年卒
- 〃 武内登起子 S44年卒
- 〃 清村 洋子 S45年卒
- 〃 松窪久美子 S45年卒
- 〃 城野 千鶴 S48年卒
- 〃 松本 照美 S49年卒
- 〃 吉田美千代 S49年卒
- 〃 古閑 利枝 S62年卒
- 〃 鮫島 久美 S62年卒
- 顧問 米岡 圭子 S45年卒
- 協力会員 住岡 輝子 S36年卒
- 〃 永田 節子 S42年卒
- 〃 甲斐美恵子 S42年卒
- 〃 林 君代 S45年卒
- 〃 倉岡寿雅子 S47年卒
- 〃 本田 文枝 S62年卒
- 〃 福岡 環 H24年卒
- 監査 田上真智子 S45年卒
- 監査 岩井重岐子 S61年卒

協力役員になってくださいますか?

1年に2回程度、学院での活動です。
同窓生の皆さんの力、知恵、技術を是非貸してください。
お一人でも、お友達と一緒にでも。
事務局までご連絡ください。お待ちしております。

第83回 総会開催

令和2(2020)年11月21日(土) 午後2時より、母校の多目的ホールで開催しました。参加者は33名でした。
開催に際し、当日、自宅で検温していただき会場では手指消毒・ソーシャルディスタンス・換気・マスク着用を徹底しました。県内支部や学校からの参加も多くなりました。
まず、平成29年度~令和元年度の活動報告と決算報告が前会長米岡圭子さんより報告されました。また、令和2年度について宇野会長より今後の予定を含め現状報告されました。今回は、大同窓会が延期されたことで3年間の報告を行いました。今後、総会は毎年度開催することとしました。質疑応答の時間も設け、活発に意見交換を行うことができました。
その後、県内支部交流会を行い、各支部の活動報告がありました。芦北・水俣支部からは芦北町訪問と支援へのお礼と町の様子の報告がありました。
退散時参加者全員、松下玲子一の宮支部長よりいただいたトマトをお土産に帰りました。とても良い会でした。



薔薇会に仲間入り121名!

入会式

卒業前の2月25日(木)に、薔薇会への入会式を行いました。本来であれば全員参加の会ですが、今年も先生方と新クラス役員の皆さんのみの参加となりました。卒業しても級友との絆を大切に、新しい環境でも頑張りたいと思います。入会のお祝いとして、校章入りボトルを贈呈しました。



同窓会年間活動計画

2021

- 4月 8日(木) 入学式
- 4月13日(火) 役員全体会
- 4月23日(金) 事務局部会
- 5月11日(火) 役員全体会
- 7月 1日(土) 会報発送
- 7月20日(火) 終業式・奨学金贈呈式
- 8月 8日(日) 火の国まつり後早朝清掃ボランティア(中止)
- 9月 7日(土) クラス役員会(H31卒) 薔薇会成人式について
- 10月16日(土) 華秋祭

2022

- 1月 7日(金) H31卒薔薇会成人式 準備会
- 1月10日(月・祝) 祝薔薇会成人式
- 2月28日(月) 卒業生薔薇会入会式
- 3月 1日(月) 高校卒業式
- *事務局部会は月に2~3回開催
- *役員全体会は月に1回開催

編集後記

今回も、多方面の方々にご協力いただき会報を発行することができました。ありがとうございました。
来年こそは楽しいひとときを過ごせることを願い、もう暫く自粛の日々を送ります。
皆様も、どうぞお身体ご用心ください。